

快適で安全なスタジアムづくり・地域と未来を担う子どもたちのための環境エコ活動

株式会社アルビレックス新潟 サッカークラブ運営

●取り組みの目的・きっかけ

アルビレックス新潟では、「クリーン&セーフティー宣言」のもと、きれいで快適・安全なスタジアムづくりのために、ご来場の皆様と一緒に様々な環境エコ活動に取り組んでいます。また、事務所ではごみの減量とリサイクルを推進するため、ごみの分別徹底に努めています。

<https://www.albirex.co.jp/guide/eco/>

《クリーン&セーフティー宣言》ホームゲーム会場での取り組み

1. 「燃やすごみ」、「プラスチック類・ビニール類」、「ペットボトル」の3分別
2. 歩きタバコ、指定場所以外での喫煙、タバコの投げ捨て禁止
3. できるだけごみはお持ち帰りいただく

●取り組みの概要・ポイント

《クリーンサポーター》

試合終了までは観客席で応援してチームを後押し、試合終了後はボランティアとしてスタジアムの清掃を手伝う新潟発祥のボランティア活動です。

《ごみの分別》

スタジアム場内、場外にエコステーションを設置し、ごみの分別にご協力いただいています。

《リユースカップで紙ごみを削減》

紙コップを削減するために、ゲートでの移し替えや飲食売店で販売しているアルコール類はリユースカップを使用しています。



●取り組みの成果

2005年からホームゲームでリユースカップの運用を行っています。長期に渡りこの活動を継続できているのは、活動の理念にご理解をいただいているスポンサー企業様・協力会社様のご支援と、高い回収率で活動を支えてくださるサポーターの皆様のご協力のおかげです。

また、試合終了後にサポーターの皆様が観戦場所のごみを拾う「クリーンサポーター」は、日本代表戦でも導入され、幅広く浸透しています。他にも新潟駅からビッグスワンまでの清掃活動をサポーターの皆様、ボランティアの皆様、選手、クラブスタッフが合同で定期的に行っています。

※これらの活動が評価され、平成26年度「地域環境保全功労者表彰」を受賞いたしました。

《ペットボトルキャップで社会貢献》

スタジアム内のエコステーションでペットボトルキャップを回収しています。回収したキャップは社会貢献活動の一環として、再利用手続きを行っております。

《エコリメイク》

試合会場に出る飲み終わったペットボトルや廃段ボールなどを再利用し、鉛筆入れや小物入れなどにリメイクするエコ活動です。

《日常業務》事務所内での取り組み

ごみ分別の徹底、コピー用紙の裏紙利用などを実施しています。

